

乗鞍は私たちにとっての財産です。

「わたくしたちは乗鞍のふもと山も水もうつくしい飛騨高山の市民です。」
と高山市民憲章にあるように私たち高山市民にとってのシンボリックな存在である乗鞍。
その現状報告・意見交換を通じ、さまざまな視点から乗鞍の明日について一緒に考えてみませんか。

第4回

乗鞍フォーラム&グループ別意見交換会

～ともに考える乗鞍の明日～

乗鞍スカイラインは、平成 15 年度からマイカー規制を実施し、規制前の状況と比較すると、渋滞によるトイレ及びゴミ問題の解消、高山植物の増加や雷鳥の増加等、環境面でかなり改善されてきています。しかし、マイカー規制を実施したことによる観光客の減少から、地域に与える影響も大きくなっています。

このフォーラムでは、乗鞍を活用した地域振興と自然環境の保全を考えるにあたり、関係者ならびに地元高山市民の皆さま等、多くの方々が集まり、今後の乗鞍のあり方の方向性を考える機会とすることを目的として開催し、今年で第 4 回目となります。

今年度は、前回までの開催内容を見直し、**参加者全員が話し合いに参加できるよう「グループ別の意見交換会」をメインに開催します。**

「今後の乗鞍はどうあって欲しいのか」「より多くの人に乗鞍の魅力を知ってもらうにはどうしたらいいのか」「より多くの人に訪れてもらうためにはどうしたらいいのか」など、乗鞍の自然を守りながら利用するために、みなさんで自由に意見交換していただきます。

多数の皆さんのご参加をお待ちしております。



グループ別意見交換会 ※イメージ

日時 平成26年**11月22日(土)**
13:30 ~ 15:40 (開場 13:00)

会場 高山市役所 地下市民ホール

参加費 無料 (事前申込不要)

● お問い合わせ先 /

乗鞍自動車利用適正化協議会 事務局

高山市環境政策部環境政策推進課

〒506-8555 高山市花岡町 2-18

TEL0577-35-3533

高山市丹生川支所地域振興課

〒506-2192 高山市丹生川町坊方 2000

TEL0577-78-1111

主な内容

- 乗鞍の現状報告 (今年度の入込状況と課題提起)
- 目標入山者数設定に関する報告
- 電気自動車乗り入れ実験・研究事業に関する報告
- グループ別意見交換会**

コーディネーター

加藤 峰夫 氏 (横浜国立大学教授)

コメンテーター

三井 栄 氏 (岐阜大学教授)